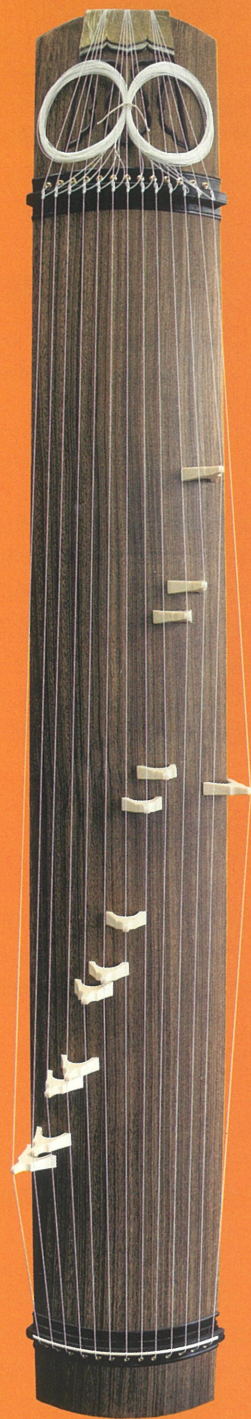


東京音楽大学 × 日本音楽国際交流会



時 が 紡 ぐ 響 音

— 日本伝統音楽のサステイナビリティ —

- I 普大寺所傳尺八古典本曲《虚空》…………… 尺八・三橋貴風
- II 平家《横笛》…………… 語り・琵琶・田中奈央一
- III 唱歌による《六段調》…………… 箏・唱歌・長瀬淑子
- IV 段物《六段調》…………… 箏・長瀬淑子・米川敏子 三弦・亀山香能 尺八・三橋貴風
- V 山田流箏曲《白の声》…………… 歌・箏・亀山香能・佐々木千香能 三弦・田中奈央一
- VI 二代米川敏子作曲《風彩》…………… 箏・米川敏子 ヴィオラ・百武由紀
- VII ピアソラ作曲《リベルタンゴ》他…………… ピアノ・加藤八千代 尺八・三橋貴風

観客参加型プログラム

解説：薦田治子・徳丸吉彦

2023年2月28日

18:00 開場 18:30 開演

入場無料 事前申込のご協力をお願いいたします。電話、Emailも可



東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス
TCMホール

東京音楽大学文化庁補助事業推進室
電話：03-3982-3196
Mail：bunka.am@tokyo-ondai.ac.jp

問い合わせ先

伝承を担うフィールドからまなび、ともにつくり、地域へつなぐアートマネジメント人材育成 —伝統音楽・芸能の地域レガシーによる新たな価値創出を目指して—

東京音楽大学では、文化庁「令和4年度大学における文化芸術推進事業」に採択され、伝承を担うフィールド（現場）との関係性を重視する中で、伝統音楽・芸能の伝承をめぐる課題、および地域が抱える課題に対応し、且つ伝統音楽・芸能を継承しつつ新たな価値や複眼的取組を創出できるアートマネジメント人材の育成を行っています。

本事業は、東京音楽大学付属民族音楽研究所を推進母体とし、国内外の関連機関との連携をはかりながら実施しております。「時が紡ぐ響き—日本伝統音楽のサステナビリティ—」は、本事業の一環として一般公開向けに企画されました。



日本音楽国際交流会

The association for international exchange of Japanese music

薦田 治子

日本音楽研究。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。お茶の水女子大学より博士号取得。東京藝術大学講師、お茶の水女子大学助教を経て、現在武蔵野音楽大学教授。当道音楽保存会代表。平家語り研究会の成果により2017年度小泉文夫音楽賞を受賞。専門は平家の音楽、琵琶の楽器史。

三橋 貴風

各地域に伝承される尺八の古典本曲を修得。文化庁の芸術祭優秀賞（1980）、芸術祭賞（1989）、芸術祭大賞（2009）、芸術選奨（2010）、紫綬褒章（2011）、旭日小綬章（2020）等を受ける。武満徹作曲《ノヴェンバー・ステップス》のソリストとして、国内外の多くのオーケストラと共演。琴古流尺八貴風会家元。大阪音楽大学客員教授。現代邦楽“考”代表。

田中 奈央一

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家国内研修員修了。NHK邦楽技能者育成会第50期首席卒業。NHKテレビ、ラジオ、歌舞伎公演、各種演奏会に出演し、近年は平家語り研究会のメンバーとして平家琵琶の伝承活動も行う。東京藝術大学非常勤講師。都立王子総合高校特別専門講師。朗読音楽劇ユニット「声劇和楽団」共同主宰。

長瀬 淑子

山田流箏曲。日本音楽国際交流会理事長。大学勤務のかたわら日本音楽の国際交流のために、1988年日本音楽国際交流会を設立し、ヨーロッパを主として数多くのレクチャーコンサートを実施し、国内においては、在日外国人を対象に英語・ポルトガル語によるレクチャーコンサートを開催してきた。教育現場で箏曲の啓発活動を行っている。個人演奏会を5回開催。

亀山 香能

山田流箏曲。人間国宝・中能島欣一師に師事。東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。同大学非常勤講師を勤める。20回のリサイタルを開催。2005年文化庁芸術祭優秀賞。2011年芸術選奨文部科学大臣賞。2014年紫綬褒章を受賞。CD「時を紡いで」（1～3集）。日本音楽国際交流会監事。箏曲組歌会・翔の会・若葉会・中能島会・山田流箏曲協会・日本三曲協会所属。

米川 敏子

地歌・生田流箏曲。祖父米川琴翁、母初代米川敏子（文化功労者・人間国宝）に師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭優秀賞、貞明皇后記念蚕糸科学賞、紫綬褒章、日本芸術院賞などを受賞。研箏会五代目家元。くらしき作陽大学特任教授。（公社）日本三曲協会常任理事。創邦21理事長。（公財）日本伝統文化振興財団評議員。

徳丸 吉彦

音楽学。日本音楽の紹介を欧州・アジア・北米15か国以上で行い、論文と書籍により、日本を含む東アジアの音楽を紹介した。最近の著作に、『ミュージックスとの付き合い方：民族音楽学の拡がり』（左右社2016年）と『ものがたり日本音楽史』（岩波書店2019年）がある。現在、聖徳大学客員教授、お茶の水女子大学名誉教授。

佐々木 千香能

山田流箏曲。東京藝術大学音楽学部卒業。NHK邦楽技能者育成会修了。第7回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞受賞。2001年度文化庁芸術インターンシップ研修員。第2回ビクター邦楽技能者オーディション合格、CDを発表。2004年第2回リサイタル（文化庁芸術祭参加）開催。学校公演・各種演奏会等、国内外で幅広く活動。現在、山田流箏曲・三絃を亀山香能師に師事。東京藝術大学非常勤講師。

百武 由紀

ヴィオラ。東京藝術大学付属高校を経て、同大学卒業、同大学院修了。浅妻文樹、ウィリアム・プリローズ、セルジュ・コロワ各氏に師事。東京都交響楽団で首席奏者を務めた。邦人作品、現代曲の初演も多数手掛けた。2010年度第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。第10回佐治敬三賞受賞。東京音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学名誉教授、名古屋音楽大学客員教授。

加藤 八千代

ピアノ。大阪芸術大学演奏学科ピアノ専攻在学中よりソロ & ピアノデュオ、オペラや様々な形態の伴奏など数多くのステージに出演。卒業後、大学講師を経て、合唱指導・伴奏・指揮、和洋中の楽器との共演など《超カテゴリーピアニスト》として活動している。

会場 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス TCMホール

東京東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分

（ホール入口は3階 代官山駅側）

※会場へは公共交通機関をご利用ください。



会場アクセス
東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス
TCMホール
〒153-8622
東京都目黒区上目黒1-9-1
東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分